

【表紙】

【提出書類】	公開買付届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成28年 9 月26日
【届出者の氏名又は名称】	A G 2 号投資事業有限責任組合 無限責任組合員 アスパラントグループ株式会社 代表取締役 中村 彰利
【届出者の住所又は所在地】	東京都港区赤坂二丁目23番 1 号
【最寄りの連絡場所】	東京都港区赤坂二丁目23番 1 号
【電話番号】	03-3568-2572
【事務連絡者氏名】	A G 2 号投資事業有限責任組合 無限責任組合員 アスパラントグループ株式会社 プリンシパル 浜田 康彦
【代理人の氏名又は名称】	該当事項はありません。
【代理人の住所又は所在地】	該当事項はありません。
【最寄りの連絡場所】	該当事項はありません。
【電話番号】	該当事項はありません。
【事務連絡者氏名】	該当事項はありません。
【縦覧に供する場所】	A G 2 号投資事業有限責任組合 (東京都港区赤坂二丁目23番 1 号) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

- (注 1) 本書中の「公開買付者」とは、A G 2 号投資事業有限責任組合を指します。
- (注 2) 本書中の「対象者」とは、株式会社さが美を指します。
- (注 3) 本書中の「法」とは、金融商品取引法（昭和23年法律第25号。その後の改正を含みます。）をいいます。
- (注 4) 本書提出に係る公開買付けは、法で定められた手続及び情報開示基準に従い実施されるものです。

1【公開買付届出書の訂正届出書の提出理由】

平成28年8月18日付で提出いたしました公開買付届出書（平成28年8月26日付で提出した公開買付届出書の訂正届出書により訂正された事項を含みます。）の記載事項の一部に訂正すべき事項が生じたので、これを訂正するため、法第27条の8第2項に基づき、公開買付届出書の訂正届出書を提出するものです。

2【訂正事項】

- 第5 対象者の状況
- 6 その他

3【訂正前の内容及び訂正後の内容】

訂正箇所には下線を付しております。

第5【対象者の状況】

6【その他】

(訂正前)

(前略)

(2) 債務免除及び特別利益の計上

平成28年8月17日に公開買付者とユニー及び対象者は、ユニーが本貸付債権について本債権放棄を行った上で、本債権譲渡を行う旨の本債権譲渡契約を、平成28年8月17日付で締結しております。また、対象者は、本債権放棄による債務免除益16億円を特別利益として計上する予定であるとのことです。

(訂正後)

(前略)

(2) 債務免除及び特別利益の計上

平成28年8月17日に公開買付者とユニー及び対象者は、ユニーが本貸付債権について本債権放棄を行った上で、本債権譲渡を行う旨の本債権譲渡契約を、平成28年8月17日付で締結しております。また、対象者は、本債権放棄による債務免除益16億円を特別利益として計上する予定であるとのことです。

(3) 業績予想の修正の公表

対象者は、平成28年9月23日に「平成29年2月期第2四半期及び通期業績予想（連結・個別）の修正及び特別利益の計上に関するお知らせ」を公表しております。当該公表の概要は以下のとおりです。なお、以下は、対象者が公表した内容を一部抜粋したものであり、公開買付者はその正確性及び真実性について独自に検証しうる立場になく、また実際にかかる検証を行っておりません。詳細につきましては、当該公表の内容をご参照ください。また、以下の本文中において「当社」とあるのは対象者を指します。

① 平成29年2月期第2四半期（累計）業績予想の修正について（平成28年2月21日～平成28年8月20日）

（ア）平成29年2月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	一株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	9,226	△55	△15	△156	△3.93
今回修正予想（B）	9,499	181	207	288	7.29
増減額（B－A）	273	236	222	444	—
増減率（％）	3.0	—	—	—	—
（ご参考）前期第2四半期実績（平成28年2月期第2四半期）	10,611	△72	△35	△254	△6.42

（イ）平成29年2月期第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正

	営業収益	経常利益	四半期純利益	一株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	6,643	△78	△183	△4.62
今回修正予想（B）	6,997	179	279	7.05
増減額（B－A）	354	257	462	—
増減率（％）	5.3	—	—	—
（ご参考）前期第2四半期実績（平成28年2月期第2四半期）	7,993	△116	△299	△7.56

(ウ) 修正の理由

(連結業績予想)

販売契約高が計画を上廻ったことにより、営業収益が前回予想に比較し2億73百万円上廻ったこと、さらに期首よりスタートした事業構造改革が順調に推移したことによる営業費の削減効果もあり、営業利益、経常利益ともに黒字に改善する見込みであります。また特別利益として、社宅3物件の売却により1億2百万円の固定資産売却益及び事業構造改善引当金戻入益31百万円を計上。また、退職給付に係る資産の減少等により法人税等調整額が89百万円減少したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は前回予想と比べて4億44百万円改善する見込みであります。

(個別業績予想)

連結業績予想と同様の理由で、経常利益、四半期純利益ともに黒字に改善する見込みであります。

② 平成29年2月期通期業績予想の修正について(平成28年2月21日～平成29年2月20日)

(ア) 平成29年2月期通期連結業績予想数値の修正

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	一株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	17,803	238	299	△8	△0.20
今回修正予想 (B)	17,895	272	244	1,709	43.11
増減額 (B-A)	92	34	△55	1,717	—
増減率 (%)	0.5	14.3	△18.4	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成28年2月期)	20,959	△101	△55	△1,050	△26.48

(イ) 平成29年2月期通期個別業績予想数値の修正

	営業収益	経常利益	当期純利益	一株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	12,575	146	△85	△2.14
今回修正予想 (B)	12,890	197	1,694	42.74
増減額 (B-A)	315	51	1,779	—
増減率 (%)	2.5	34.9	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成28年2月期)	15,722	△217	△1,110	△27.99

(ウ) 修正の理由

(連結業績予想)

第3四半期以降の当初計画に対し、当社株式に対する公開買付けの実施および公開買付け終了後に発生する営業外費用の増加が見込まれることと連結子会社の計画下方修正により、営業利益は前回予想を34百万円上廻るものの、経常利益は55百万円下廻ると予想しております。

なお、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、株式の公開買付けが成立することにより当社の債務が16億円免除されることから同額の特別利益の発生を見込み、17億9百万円の利益計上を見込んでおります。

(個別業績予想)

当社株式に対する公開買付けの実施及び公開買付け終了後に発生する営業外費用の増加が見込まれるものの、第2四半期累計の利益改善によって通期の利益も改善する見通しであります。